

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 膠原病患者における大量ステロイド療法に伴う生体反応に関する臨床的ならびに基礎的研究』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 膠原病科 職位・氏名 院内講師・金子 開知

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院膠原病科では、大量ステロイド療法を施行した際の生体反応への影響を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、ステロイド性骨粗鬆症の発症機序や病態の解明につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大森病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2012年9月～2017年8月までに東邦大学医療センター大森病院膠原病科において診断され、新規にプレドニゾロン30mg/日以上で治療開始となった活動性の高い膠原病で、本試験の参加に同意文書が得られた方

方法:治療開始時および治療開始後1週、2週、3週、4週に血液を各10ml採取しております。血清骨代謝マーカー、サイトカイン、ホルモンなどを測定し、病態との関連を解析してきております。今回本研究承認期間中に得た検体を用いて新規に骨代謝に関連したバイオマーカー等を測定し病態との関連との解析を行います。

【研究に用いられる試料・情報】

試料:血液

情報:病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況等

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、これまで得た試料の使用についてや、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 膠原病科

職位・氏名 院内講師・金子 開知

電話 03-3762-4151 内線 6595